

# 生物学×獣医学 = 1,000倍おもしろい生命科学

－高校生物 Step Up講座－

## 第1回：肝機能の正常と異常



肝臓は、タンパク質・脂質の生成やグリコーゲンの貯蔵などの栄養代謝、アンモニアなどの有害物質の解毒、さらには胆汁を作ります。さて、肝機能が障害されると身体にどのような影響が生じるでしょうか？

## 第2回：腎機能の正常と異常



腎臓は、糸球体でのろ過と尿管での再吸収により老廃物を排泄したり、体液(水・電解質)のバランスや血圧の調整などを行っています。さて、腎機能が障害されると身体にどのような影響が生じるでしょうか？

## 第3回：細胞小器官の機能と異常



ミトコンドリアは細胞呼吸によりエネルギーを産生し、小胞体はタンパク質や脂質の合成・修飾に関与し、そしてリソソームは細胞内外の老廃物を取り込み処理します。さて、細胞小器官の障害は身体にどのような影響を与えるでしょうか？

## 第4回：免疫とアレルギー



免疫は、自己・非自己を認識し区別することで、非自己(病原体や有害物質)を無害化し排除する機構です。免疫機能の乱れにより生じるアレルギーは、身体にどのような影響を及ぼすでしょうか？

高校の生物の授業では、肝臓や腎臓のはたらきなど身体の恒常性について学びます。獣医学では、恒常性の乱れによる病(やまい)の成り立ちについて研究し、それに基づいて「疾病の診断・治療・予防」を考え、応用します。生物学の学びの延長線上に病の本質を解明するヒントがあります。「細胞の正常と異常(病)」を追究する力…そこに生命科学の魅力があり、いのちの神秘を感じとることができます。

2025年

8月4日(月), 5日(火),  
6日(水), 7日(木)  
全4回 10:30~12:00



講師：山手 丈至

大阪府立大学 名誉教授・獣医師



\* 感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容等が変更となる場合があります。

■ 会 場：大阪公立大学 I-site なんば 2階

(大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル)

■ 定 員：60名 ※申込者多数の場合は抽選 ■ 受講料：2,500円 (全4回分)

■ 対象者：生物基礎・生物を学習中か、習ったことのある高校1～3年生

■ 申込方法：本学Webサイトまたは右記二次元コードからお申し込みください。

※受講の可否は、締切後 7/23(水)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。

■ 問合せ先：大阪公立大学 産学官民共創推進室 社会連携担当

Tel 06-7656-5112 Eメール gr-shak-ext01@omu.ac.jp

申込フォーム▼

申込締切

7/13(日)



大阪公立大学 生涯学習・公開講座 Webサイト ▼

大阪公立大学 公開講座

検索



大阪公立大学  
Osaka Metropolitan University

※お申し込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。